

学内報 知の柱

Pillar of Wisdom

第9号

太成学院大学・大阪短期大学 www.tgu.ac.jp

〒587-8555 大阪府南河内郡美原町平尾 電話 072-362-3731/FAX 072-362-0598 監修:学校法人 天満学園 企画室

新学科・新コース4月開設へ

太成学院大学では、教育内容の充実のための取り組みの一環として、新学科・新コースの設置を検討してきた。今般、ほぼ内容も固まり、文部科学省への申請を経て、本年4月より導入される予定である。

経営情報学部 日本初の

コミュニティビジネス学科

人間学部は健康・スポーツ

キーワードに

健康心理コース

健康文化スポーツコース

経営情報学部では、大学の特徴、社会情勢の変化、各高等学校から聴取したニーズ等を

コミュニティビジネス学科

社会起業家を育成

社会情勢が大きく変化の中で、大企業に就職して定年まで働く、という価値観は大きく崩れようとしている。また、従来の利益追

4月から2学部4学科11コースに

学部	学科	コース
人間学部	心理学科	健康心理コース カウンセリングコース 認定心理コース
	人間文化学科	健康文化スポーツコース 歴史探究コース 言語文化コース
経営情報学部	経営情報学科	経営システム活用コース 経営システム運営コース
	コミュニティビジネス学科	生活支援ビジネスコース 地域環境ビジネスコース ITビジネスコース

教職課程も新設

教職課程設置(平成16年4月開設申請中)

人間学部	
人間文化学科	高校教諭一種免(英語) 中学教諭一種免(英語) 中学教諭一種免(社会)
心理学科	高校教諭一種免(公民)
経営情報学部	
経営情報学科	高校教諭一種免(情報) 高校教諭一種免(商業)

求を重視したビジネスのあり方にも疑問が投げかけられている。これからの企業は公益性を重視し自然や人間と共生出来るものである必要がある。

このような情勢の下で、高い志を持ち、社会性、公益性を重視した事業を創造・展開する人材が社会起業家だ。社会起業家は地域を中心とした社会的な課題を解決するためにボランティア、NPO、事業法人等さまざまな形で事業を展開している。

高い志とビジネススキルを持って、社会的問題を解決するために展開される事業が「コミュニティビジネス」と呼ばれる新しいタイプのビジネスだ。利益追求に走ることなく

健康心理コース

心と体の問題探究

「健康心理コース」は、健康の維持・増進、疾病の予防と治療などについて、心理学的な見地から原因と対処方法を明らかにしていくことと、健康教育やヘルスケアシステム、健康に関連した政策の構築などについて、心理

健康文化スポーツコース

生涯学習社会に対応

現代社会は、表面的に繁栄し豊かに見えるが、複雑な社会環境と人間関係など多面的な問題をかかえている。「健康文化スポーツコース」では、21世紀の社会的な課題である青少年

地域課題や社会的問題の解決のために継続的に努力するコミュニティビジネスとそれを担う人材を育成することが、今、強く求められている。

太成学院大学は、「教育は徳なり」という建学の精神を掲げ、広く社会に貢献する人材の育成に努めている。コミュニティビジネス学科」の設置は、建学の精神を具現化し、より一層社会に貢献できる人材を輩出することにつながることを確信する。

卒業後の進路はさまざまである。大学院への進学によってさらに専門的な資格を取得することで臨床現場で働く、研究者となる、公務員試験の受験によって心理職の公務員となる、教員免許を取得して教員となる、一般企業に就職するなど、在学中の専門分野によって、調査・開発・コンピュータ関係等多様である。いずれの職場であっても、そこに人間がいて、人間が行動する限り、心理学の視点や知識が無駄になることはない。

アテネへ羽ばたけ!

中村智太郎君(人間学部)アジアの頂点に



金メダルを胸に表彰台に立つ中村智太郎君(中央)

金メダル獲得

フェスピック
コース平泳ぎ

人間学部の中村智太郎君(心理学科1年次)が、昨年12月23日、28日に香港で開催さ

れたフェスピックコース大会(極東・南太平洋障害者スポーツ大会、19歳以下)に出場

年の健やかな育成、高齢者の支援介護、親の虐待防止等の諸問題を解決するため、「健康・スポーツ」をキーワードに、「共に生きる社会」を、共に遊ぶ文化」という生涯学習として取り組む。

卒業後の進路としては、スポーツとレクリエーション、カウンセリングに関するあらゆる職業が考えられる。代表的なものには、地方自治体や民間の教育機関が主催する、キャンプ・野外スポーツ・研修会・イベント等を企画運営するスタッフ、レクリエーションインストラクター、健康運動実践指導員、ボランティア活動を通して地域活動に大きく貢献できる人材等があげられ、その他スポーツトレーナーやコーチ、フィットネスインストラクター等幅広い進路が考えられる。さらに本コースの特徴として、情報文化論領域のプレゼンテーション基礎・応用や言語文化論領域のメディアと文化やマスメディア・放送関連企業等でスポーツジャーナリストとして、さらに、スポーツイベントの企画運営を行うマネージャーとして、広報・イベント企業等で活躍できる進路も考えられる。

アジアの強豪を相手に力泳し、得意の100メートル平泳ぎで見事金メダルを獲得して、アジアの頂点に立った。さらに50メートル自由形、50メートルバタフライでもそれぞれ銅メダルと、今大会で計3個のメダルを獲得し、アジアのヒーローの一人になった。

中村君は、生まれつき両腕のない障害者を持つスイマー。出身地の和歌山県橋本市は水泳が盛んで、中村君も幼稚園に入る前から地元のアインギングスクールに通った。一時、プールとは疎遠になったが、中学生時代に再び水泳にのめり込み、本格的に取り組んだ高校時代には飛躍的に実力が伸びた。推進力はキックだけ。体力の消耗は激しく、一日に泳げる距離は健常者の半分程度。17.6メートル、50メートルのきついな体つきで、体力面をどう克服するかが今後の課題だ。将来はカウンセリングになりたいという夢の実現のため1時間以上かけて通学。夜は橋本に戻って泳ぎ込む努力家でもある。

次の目標は障害者の五輪であるパラリンピックへの出場だ。今年はアテネ五輪の閉幕直後の9月17日から12日間同市で開催される。出場が決定すれば、メダル獲得も大いに期待できる。今春、アテネ・パラリンピック出場決定の朗報が到着するのが楽しみである。

多彩に広がる研究分野

経営情報学部

若宮研究室

経営情報学部若宮研究室(若宮達夫講師)では、電子制御・電子回路を専門に研究している。とりわけマイクロプロセッサについて



授業でロボットの製作を行う

は得意とする中で、この応用として各種ロボットの研究開発をテーマとして取り組んでいる。

動物や昆虫ロボット製作 文系でユニーク研究開発

ロボットは今や製造業にとどまらず非製造業のいろいろな分野にまで導入される状況にある。産業界ばかりか、直接人間とかわかって活躍する福祉・介護・いやし等を目的としたものまで開発されており、もうすぐ人間に匹敵する能力のロボットが出現するの夢ではない。こういった世の中の動きもあり、若宮研究室

室では、授業にロボットの製作を導入している。経営情報学部には文科系科目が多いため、学生たちはロボットの製作に今までに経験したことのない驚きと新鮮味を感じたようである。ロボットの製作に取組んで生きているロボットの製作に取り組んで使用するが、部品はすべて学生が手作りしている。

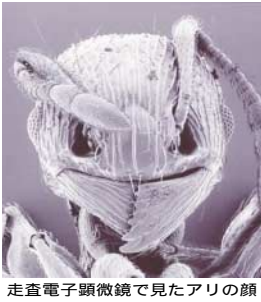
組み立てる。現在取り組んでいるのは動物や昆虫型のロボットで、主に歩行機構について学んでいる。また、これと並行して制御プログラムの制作にも力を入れている。今後さらに複雑なロボットへの取り組みを予定している。昨年の10月にロボット製作研究室が完成した。ロボットへの取り組みが本格化する。

人間学部

尾上研究室

太成学院大学では、授業内容をさらに充実させるためハード面を中心とする環境整備と授業方法の改善・工夫に取り組んでいる。講義型授業から、双方向型授業にすることにより、学生は授業への興味がわき、進んで授業に出席するようになるといわれている。

人間学部の尾上孝利教授は、「ミクロの生物および物体観察・分析装置の導入を決めた。この装置は、低真空走査電子顕微鏡、エネルギー分散型X線分析装置、自動凍結置換装置、イオンスパッタ、凍結真空乾燥装置で構成さ



走査電子顕微鏡で見たアリの顔



実体顕微鏡で見たアリの顔

中心とした生命科学と人間の心を主とした心理学を車の両輪としてとらえてはならない。

走査電子顕微鏡を導入 新鮮な細胞を直接観察

ついで、学生が興味のある生物や物体を持つ細胞の表面の立体構造を最大で30万倍まで観察できる。さらに、拡大した様子を備え付けの17インチディスプレイ画面に映し出すこともできる。さらに、装置にはエネルギー分散型X線分析装置が装着されており、元素レベルでの変化を確認出来る特色を持っている。本学では環境関連の教育にも力を入れている。環境関連授業では環境悪化に伴う生物の変化の実態を細胞レベル・元素レベル(金属の蓄積・消失等)で学生に示し、学生と討論できる資料を提供する。

人間学部 経営情報学部

竹原研究室 村田研究室

我が国は、1977年7月に最初の静止気象衛星「ひまわり」(GMS)を打ち上げ、赤道周長約3万6000kmの宇宙空間から、地球の観測資料を時々刻々人手して雲画像を作成している。雲画像は、日本ではもちろんのこと、諸外国でも気象現象の監視や天気予報等に活用されている。また、テレビ・新聞などによって家庭に届けられ、天気予報の理解に大きな役割を果たしている。



「GOSE9」「NOAA」から届く雲画像

世界気象機関(WMO)では、気象業務を近代化して天気予報の精度を向上させるため

気象衛星から雲画像受信 小中学校の授業に活用も

その後、GMSは運用期間をはるかに超え、現在は「GOSE9」が稼働している。「GMS・GOSE」は1分間に約100回の速さで回転しながら赤道上空で地球の自転と同じように24時間かけて地球を一周している。観測範囲は広く、地球の約4分の1を常時観測している。この広大な地域の雲やその他の自然現象について、気象学的な解釈を加えて

人間学部

足立研究室

人間学部(両学科)では基本教養科目の1つで、「人間と自然環境」の科目を開講している。自然環境は人間の諸活動を含め、あらゆる生命活動を密接に関係している。このような観点から本授業の学修目的は、環境としての自然を理解し、人間の精神も含む社会生活と深くかかわる環境問題の原因・現状

を考察するとともに、我々にできる身近な解決策からグローバルな視野に立つた解決策を調査研究することにある。

この学修目標を達成する一助にするため、去る12月6日(土)・学外フィールドワーク研修を行った。研修先は、南港のアジア太平洋



ATCグリーンエコプラザでフィールドワーク

実物を見て触れて感じる 環境問題フィールドワーク

トレードセンター内にある大阪環境産業振興センター「ATCグリーンエコプラザ」で、本授業を履修している34名の学生が参加した。4グループに分かれた学生たちは、教室内では見ることのできない企業の環境対策や日常生活でできる取り組みなどを身近な事例で、実際に見学することによって、環境に関する意識と学修意欲の高揚を実感した。また、教員現場ではできない「現実の社会の状況」を学ぶこと②地球環境問題の解決策を学ぶこと

わる多くの事例を常設、紹介するとともに、激しく変化する社会の動きに合わせて、常にタイムリーな催しを行っている。また、各種情報を加工して各方面に発信する情報提供サービスにも積極的に取り組んでいる。今回のフィールドワークでは、環境問題への取り組みの現場を全員で研修した。百聞は一見にしかず」と言われるように、現場を自分の目で見ることに興味をもち、環境問題への意識が一段と高まることを期待したい。

気象情報等を抽出することを「雲解析」と呼び、気象衛星センターにおける日常業務の一つになっている。例えば、台風や低気圧・前線などの発生や発達の様子を、天気図上の気圧パターンにより雲の先行して特徴的な気象データが得られるため、雲画像は大気現象の理解と共に天気予報を行う上で必要不可欠なものになっている。

竹原・村田研究室では、「GMS」と「NOAA」から送られてくる雲画像の受信の許可を平成12年3月に気象庁より取得した。

とで、「未来志向の環境教育」ができること③「職業教育」として企業の環境への取り組みやベンチャー企業の活躍を学ぶこと―も今回の研修の成果となった。

ATCグリーンエコプラザは、環境関連技術や商品を一室に集積し新たな情報を発信できる日本で初めての環境ビジネス支援拠点である。テーマ別に4つのゾーンが設けられた総面積4500平方メートルの総展示場で、環境問題の意識を高める生活対策やビジネスにかか



豪華賞品目指してみんな真剣!

大阪短期大学の改組転換により今回で最後となる、第3回大短祭が12月20日(土)に在学生全員と教職員の参加で開催された。開会の挨拶で足立学長より、実行委員の皆さんへ苦勞様でした。全員で盛り上げて心に残る大短祭にしてください」とのお言葉をいただきました。乾杯はリアルコールのシャパンで行われ、吉井剛文実行委員長が「全員で楽しませよう」と力強く音頭をとった。テーブルの上には各種の料理と飲み物を用意され、楽しいパーティが始まった。2年間の思い出を盛り上げたこのイベントが始まった。まずは3択クイズ。勝ち残った4人に、プーソンのぬいぐるみやマグカップの賞品が渡された。次の「じゃんけんゲーム」は3人1組となりジャンケンをして1人が勝ち残るというルールを繰り返して人数を絞り込んでいく。3回戦まで勝ち残った2人はタイプ2のネクレスなど豪華な賞品に歓声を上げていた。

引き続いて学生有志による演技に移った。まずは、太成学院大学「誰でも踊ろう部」によるダンスバトルが行われた。2人1組で4チームが出場し、2人の技のトータルを合場の拍手で競った。「サイズ」チームと「ニモ」チームでの決勝戦は、バック転あり、片手倒立あり、手と足の体の激しい動きに全員の目は釘付けに。両チームとも相譲らず1回目の2回目の拍手では勝敗が決まらず、3回目の拍手でやや優勢の「ニモ」チームがチャンピオンに輝いた。

心ひとつに

ファイナル 大短祭



全員を魅了した「ダンスバトル」

大阪短期大学では、大短祭を授業の一環として、全員の参加を義務付けており、参加することにより社会性・協調性が高まることを期待している。今回12人の実行委員は事前準備から当日の進行までの活躍は実に見事だった。さらに、太成学院大学の、浮川哲君、豊山剛秀君、三井浩彰君の3人が音楽係を快く引き受けてくれて盛り上がりには役がたつてくれた。第3回大短祭は最後までふさわしく盛り上がり、楽しく最高の心いつまでも残る思い出となったことと確信する。

次は歌の演技となり、紅白歌手を思わせるファッションで登場した平尾奈津帆さんが、美しい声で3曲を歌い、大きな歓声が上がった。イベントの最後はビックリ氏名抽選会で贈られた賞品が渡され、第3回大短祭はクライマックスを迎えた。折りたたみ式マウンテンバイクは佐川玲奈さんが、石原教授の大津絵の額縁は有安勝也君が獲得した。感謝する姿が印象的だった。太田学科長の開会の挨拶の後、全員で後片付けをして、楽しかった大短祭が閉会となった。

吉井剛文・大実行委員長の話、皆様のご協力のおかげで大短祭にすることができてホッとしています。実行委員一人一人が大変がんばってくれたこと、太成学院大学のメンバーが応援してくれたことが成功の要因だったと思う。

歌って

踊って

笑って

歌って

踊って

笑って

歌って

踊って

笑って

歌って

踊って

笑って

歌って

踊って

笑って

歌って

図書館 だより

図書館だより発行
図書館では、12月から学内報とは別に図書館だより(1月1回予定)を発行しております。先生方の推薦図書のご紹介や新刊案内、図書館からのお知らせや各コーナーの紹介など、定めます。

インターネット検索(文献探索・情報検索)の研修会を開催
10月下旬から1月上旬にかけて本学の1・2年次生を対象(参加者208人)に「各サービスクラス」を利用して、情報検索の基本技術と検索術を学ぶ「ために」インターネット検索を実施しました。まず、ビデオ「あなたも学生が携帯しているノートパソコン」またはマルチメディア実習室で、与えられた課題をそれぞれに検索するとい

展示コーナーを設置
図書館入口前に展示コーナーを設置しています。12月はクリスマス、1月は「サル」というように季節や時々の話題に合った図書などを展示してまいりますのでぜひご覧ください。

「情報化時代の 事務・文書管理」
人間学部 室屋洋一 教授
嵯峨野書院 編著

「怪異学の技法」
東アジア怪異学会編 臨川書店

「ヤンキー 母校に生きる」
義家弘介著 (文藝春秋刊)

「21世紀の観光学」
前田勇編著 (学文社)

「情報化時代の 事務・文書管理」
人間学部 室屋洋一 教授
嵯峨野書院 編著

「怪異学の技法」
東アジア怪異学会編 臨川書店

「ヤンキー 母校に生きる」
義家弘介著 (文藝春秋刊)

「21世紀の観光学」
前田勇編著 (学文社)

「現代観光へのアプローチ」
山上徹・堀野正人編著 (白桃書房)

「21世紀の観光学」
前田勇編著 (学文社)

「ヤンキー 母校に生きる」
義家弘介著 (文藝春秋刊)

「怪異学の技法」
東アジア怪異学会編 臨川書店

「現代観光へのアプローチ」
山上徹・堀野正人編著 (白桃書房)

「21世紀の観光学」
前田勇編著 (学文社)

「ヤンキー 母校に生きる」
義家弘介著 (文藝春秋刊)

「怪異学の技法」
東アジア怪異学会編 臨川書店

「現代観光へのアプローチ」
山上徹・堀野正人編著 (白桃書房)

「21世紀の観光学」
前田勇編著 (学文社)

「ヤンキー 母校に生きる」
義家弘介著 (文藝春秋刊)

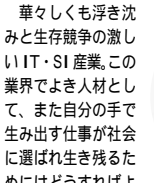
「怪異学の技法」
東アジア怪異学会編 臨川書店

「情報化時代の 事務・文書管理」
人間学部 室屋洋一 教授
嵯峨野書院 編著

インターンシップ体験!

経営情報学部経営情報学科3年次生

小林 弘幸



華々しくも浮き沈みと生競争の激しいIT・SI産業。この業界でよき人材として、また自分の手で生み出す仕事が生かされるためにはどうすればよいかを考えた際、私は次のように考えます。

『誰もやりたがらないことを手掛けられるか、誰もできないことを切り開いてやれるか』ということ。これを念頭においてIT・SI業界を見渡した際、大きな求心力を持ち、ひたすら注意を引く企業が1つあります。

IT 基盤ソフトウェア事業とサービス事業の2つを軸にSI サービスやオープン系基盤ソフトウェアの開発などを担当し、ロボット開発者に向けたソリューションやLinux ユーザならその利

便性に舌を巻いた、仮想プラットフォームをIOSの中に実現させる「VMware」など他の追随を許さないソリューション群を提供するなど『高い技術力』と『ノウハウ』を持つ西日本最大規模のソフトウェア会社「NECシステムテクノロジー」(以下NECST)です。

念願がかない、NECSTで2週間のインターンシップを経験することができました。当社にはユーザーが求める本質を見極め、斬新なソリューションをプロバインドできるというテクノロジーの深さが感じられました。また、方針や指導が明確で徹底しており、意見交換も自由に行える風通しの良い魅力ある職場でした。

このインターンシップで感じたことは、ビジネスマンには提案・企画・報告などの論理展開においては、何度も何度もプロセスをシミュレーションするという徹底したダブルシンキングが必要不可欠であるということです。

実際に当社のSEの皆さまに指導を受け、その思考のプロセス・価値観などを少しでも吸収し、自分自身のキャリアデザインを明確にするために役立てたいと思います。

・実習期間：2003年8月26日～9月6日
・実習先：NECシステムテクノロジー大阪本社、神戸NECシステムテクノロジー



発表者 大原進 木村吉太郎 後藤秀徳 正尺孝典 田中従峰 茶畑公浩 稗田裕介

大成学院大学就職ガイダンス先輩と語るが、12月12日(金)本館3階多目的教室で開催された、4年次生の内定獲得者7人がパネリストとなり、田中就職部長の質問に答ながら内定獲得までの苦労話等を先輩たちに披露した。スツ姿で壇上に登ったパネリストは面接会場に臨んだ時のようにやや緊張した雰囲気でも着き、質問を待っていた。パネルディスカッションで7人の先輩たちは内定獲得までのプロセスを自信と熱意を込めて披露し、大きな拍手を浴びていた。参加した後輩たちも何かをつかもうと懸命に話を聞いていた。

就職ガイダンス 「先輩と語る」

就職活動Q&A

Q 就職活動を始めたのはいつ頃からですか。 A 一番早い人は3年次生になってすぐ、遅い人でも3年次生の2月から活動を開始しました。

A ①第一印象が重要。頭から足元まで面接にふさわしいかどかをチェックする。茶髪・ピアスもろくな髪をチエックする。茶髪・ピアスもろくな髪をチエックする。茶髪・ピアスもろくな髪をチエックする。

内定獲得への道

7人がアドバイス

Q 訪問した企業は何社くらいですか。 A 一番多い人で約50社、30社くらいの人

Q ①自己分析を十分に行い、長所・短所を洗い出す。自分の一番の長所を見つけてオ

Q ②自己分析を十分に行い、長所・短所を洗い出す。自分の一番の長所を見つけてオ

エクステンションセンターニュース

初級シスアド合格体験記

経営情報学部経営情報学科2年次生 松田 大輔



エクステンションセンターの説明会を受講し、販売士2級を受験した。合格を受けたことが嬉しかった。

10月に試験がある。両方並行して勉強するのは大変でした。1週間販売士2日、シスアドを5日に分け販売士の方は週に2回ある

その部分のテキストに目を通した後は問題を解く。もう一度次の日に同じ部分をやってから

次に進むという形で勉強をしていました。午前が一通り終わったところで午後の勉強をしました。

部分が終わった。次に1日に過去の試験1回分と決め問題をすべて解きその後、わからない部分や微妙な部分の解説を読むという勉強を過去6年分2回ずつしました。

試験当日、座席は絶対必要です。当日は持っていくのを忘れてしまい、大学の硬い木

過去問題を徹底的に勉強

ばらうと思っていました。いざ申し込んでしまおう。せかかだからがんばってみたいと思いつつ2カ月ほど前から勉強を始めました。販売士2級の講座がぶつてきて、どっちも

強い気持ち、熱意を持つ スタートを早く 先手必勝 自分に自信を持つ 就職活動の失敗も勉強 言葉遣い、挨拶は日頃から

Q 失敗したと思ったことは。 A ①企業の採用活動が年々早くなっているのに気がつかなかった。もっと早く活動しておけばよかったと痛感している。

Q 活動を通じて先輩たちに一言。 A ①やって出来ない事はない②気楽にやる。難しく考えない③努力する。努力は必ず報われる④強い気持ちを持つ。相手に伝わるような熱意を持つ⑤スタートを早くする。先手必勝⑥自分に自信を持つ。就職活動の失敗は勉強のうち⑦活動する時は集中してやる。遊ぶ時は遊ぶ。言葉遣い、挨拶等日頃から身につけておくことが大切。面接官は付け焼き刃を見抜いてしまふ。

特別講座 TOEIC 初級 IP テストを実施

特別講座「TOEIC 初級」は11月15日で全講座を終了した。エクステンションセンターでは、12月10日(水) TOEIC IP テストを、西館1102教室で実施した。

このテストは公開試験より割安で、しかも学内で受験出来る。今回は、特別講座の受講生

の椅子に5時間座るのは結構大変でした。それと、うちの今の図書館には資格関連の図書が結構充実しているの、図書館を活用するとテキストは最新の1冊を買っただけでお金を節約できます。最後に、エクステンションセンターの人は大変親切で面倒見が良く話しやすく、資格についてわからないことや少し資格に興味があるけど手が出さないうつた場合には、気軽に足を運んでみてくださいます。もしいい力になってくれると思います。

最近、各企業では新卒採用において英語力を重視する傾向にあるという。本学在学生の英語力が向上するようサポート体制をさらに充実させたい。



TOEICのIPテスト

平成15年度 主な行事予定	太成学院大学	大阪短期大学
2月6日(金)	卒業研究発表会	
2月17日(火)	秋冬期成績発表	
3月5日(金)	卒業認定者発表	
3月15日(月)	学位記授与式	
3月17日(水)	大阪短期大学	
4月2日(金)	卒業式	
4月3日(土)	太成学院大学	
4月5日(月)	入学宣誓式	
4月5日(月)	新年度セミナー	